

収穫の秋 大きな実り 農業の祭典に70万人

第131回秋田県 種苗交換会



齋藤宇一郎翁らが進めた乾田馬耕の模型

10月30日から11月5日までの7日間に渡り農業の祭典「第131回秋田県種苗交換会」が、齋藤宇一郎翁など、種苗交換会の発展に尽力した先人たちを輩出した本市で開催されました。天候が不安定な中、県内だけでなく、東北各地から約70万人が市内の各会場を訪れ、連日のにぎわいとなりました。出品された農家自慢の作物や農業機械化ショー、さまざまな活動発表、展示、物販、テレビの特別番組など、見る者を楽しませてくれました。うっすらと雪化粧した烏海山が見守った「にかほ市」での初の種苗交換会は、大きな実りを残し無事に閉会しました。

市長あいさつ（抜粋）
第131回秋田県種苗交換会
にかほ市協賛会会長
にかほ市長
横山 忠 長

今回の開催は本市にとって初の開催ではありますが、明治41年から16年間秋田県種苗交換会会頭として、その継続と発展につくした「齋藤宇一郎翁」の地元であります。

種苗交換会は、農業界・秋田の農業史を飾る、県内最大のイベントとして位置付けられ、農業の発展はもとより、地域産業の振興・活性化に大きく貢献されてきたものであります。

今、食料・農業・農村をめぐる情勢はさまざまな問題をかかえています。本市でも需要に応じた米作りや産地づくり、担い手の育成などについて「にかほ市水田農業ビジョン」を策定し農業関係機関・団体と連携を図り、売れる米作りの推進や複合作目の振興、担い手の育成、集落営農組織の育成を重点的に推進しているところです。さらに、農村地域が持つ多面的機能の維持増進を図るために、地域ぐるみで取り組んでいるところです。

市長が出演した特別番組の撮影風景



このような時期、本交換会を通して、農業関係者が一堂に集い、豊かな自然と調和した個性あふれる農林水産業の振興を語り合う機会を得たことは、誠に意義深いものがあると思います。種苗交換会を開催するにあたり、各界、階層の方々からご賛同のもと協賛会を設立し、交換会のスローガンである「先人に学び農業の未来をひらく」のもとに、地域の特性を活かした盛大な種苗交換会にしたいと、受け入れ態勢に万全を期し準備を進めてまいりました。

本交換会が地域農業の発展のため、実り多いものになりますことをご祈念申し上げます。

受賞者一覧

○市内の受賞者のみ
○種類・品種名・受賞者名の順に掲載
○敬称略

- 農林水産大臣賞
- 秋田県知事賞
- 1等賞
- ▼ミニトマト
- サンチエリープレミアム
- 阿部稔（杉山）

- 秋田県知事賞
- 全国農業協同組合中央会 会長賞
- 1等賞
- ▼漬物
- カナカブ漬
- 佐々木締子（百目木）

- 秋田県知事賞
- 全国農業協同組合連合会 秋田県本部運営委員会 会長賞
- 1等賞
- ▼種苗（パンジー）
- テラノイエロー
- 佐藤文昭（馬場）

- 秋田県知事賞
- 1等賞
- ▼ミニトマト
- サンチエリープレミアム
- 畑山良雄（水岡）



出品農産物の数々
主会場：象潟中体育館

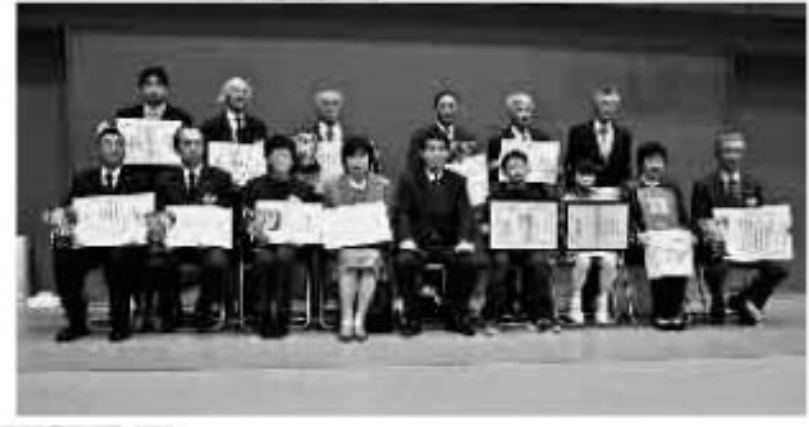
- 2等賞
- ▼ミニトマト
- サンチエリープレミアム
- 佐藤恭子（大森）
- 齋藤喜也（長岡）
- ▼ネギ
- 夏扇4号

- ▼種苗（パンジー）
- 池田茂一（前川1区）
- ア Ril レッドアンドイエロー
- 佐々木藤子（伊勢居地）
- デルタイエローウイズプロッチ
- 横山喜代和（小国）



農業機械化ショー
協賛第2会場：金浦会場

- ▼民芸品
- 刺し子
- 三浦玲子（立石1区）
- ▼食肉加工品
- 手づくりベーコン
- 須藤千穂（妙見町）



J A秋田しんせい管内の受賞者
褒賞授与・閉会式



無料送迎バスの乗り場は連日大行列

「種苗」を買い求める



次ページへ続きます